



●地域ボランティア3団体が国道157号の植栽帯やプランターに冬花の植え替えを行いました！

国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づく3団体（武蔵活性化協議会、南町通り商工会、金沢中心商店街まちづくり協議会）と金沢市および金沢河川国道事務所が協働し、国道157号の武蔵交差点から犀川大橋までの植栽帯やプランターを冬花に植え替えました。

団体名 (協定締結日)	武蔵活性化協議会 約40名 (平成15年9月24日)	南町通り商工会 約60名 (平成15年9月24日)	金沢中心商店街まちづくり協議会 約40名 (平成19年8月3日)
作業日	平成28年11月1日(火)	平成28年11月20日(日)	平成28年11月10日(木)
作業場所	武蔵交差点から上堤町交差点 約280m	上堤町交差点から 香林坊二丁目交差点 (通称：南町通り) 約560m	香林坊二丁目交差点から 片町一丁目(犀川大橋手前) 約760m
植え込み本数	冬花(葉ボタン) 約920株	冬花(葉ボタン) 約530本	冬花(葉ボタン) 約330本



武蔵



南町



香林坊

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1028_1.pdf

●「道の駅」と連携し大学生が地域活性化策を提案しました！

国土交通省が全国で進めている「道の駅」と大学との連携の一環として、金沢星稜大学経済学部2、3年生約30名が、「道の駅」を含む珠洲市全体の地域活性化を目的とした調査研究を行い、11月4日(金)に成果発表会を開催しました。

学生は、今年の6月から事前調査に着手し、8月には同市内にある「道の駅」すずなりと狼煙で利用者を対象に来訪理由や観光経路をアンケートしたり、すずなりが提供する体験プログラムの調査、徒歩での観光モデルコースの現地調査を行いました。

研究成果発表会では、同市を訪れる観光客の多くが中高年で若者が少ないこと、「道の駅」狼煙と観光名所「禄剛崎灯台」の連携などの課題を指摘し、インスタグラムをはじめ、ツイッター、フェイスブックといったSNS(ソーシャルメディアネットワーク)を使って継続的に魅力を発信することや目的別観光コースの提案をしました。



【連携調査研究成果発表会の様子】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1028_2.pdf



●本格的な降雪期を迎えるための準備を行っています！

■道路雪害対策支部設置

金沢河川国道事務所は11月1日（火）から「道路雪害対策本部」を設置し、本格的な降雪期を迎えるための準備を行っています。金沢河川国道事務所では、皆さんに安心して道路を利用して頂けるように国道8号、157号、159号、160号、470号の5路線、総延長201.2kmの除雪を効率的に実施していきます。

■情報連絡訓練

11月11日（金）、石川県、金沢市、石川県警察、中日本高速道路（株）、金沢地方气象台、金沢河川国道事務所が合同で大雪に備えた情報連絡訓練を実施しました。異常降雪や、降雪による除雪障害、交通事故の頻発、大規模な交通混乱等が懸念される場合に設置される情報連絡本部では、各道路管理者と石川県警察が必要な情報を共有します。今年度より、情報共有の強化を図るため、金沢地方气象台が訓練に加わりました。

当日は、大雪の影響で、北陸自動車道や国道における交通事故等発生を想定し、情報収集や迂回路の検討などを訓練しました。

■災害時を想定した車両移動訓練

11月17日（木）、国道8号小松バイパス小松除雪基地（小松市八幡地先）にて、金沢河川国道事務所の職員ら40人が地震や大雪時に備え、立ち往生車両の移動訓練を実施しました。

金沢河川国道事務所では、災害対策基本法に基づき、立ち往生車両を速やかに排除し、交通障害に迅速に対応できるよう、車両移動訓練を実施しています。平成26年11月に災害対策基本法の一部が改正され、大規模な災害発生時に緊急車両の通行を確保するため道路に放置された車両を道路管理者が強制的に移動できるようになりました。

当日の訓練は、集中的な降雪により、国道8号で車が立ち往生した想定で行われ、参加者は、自走できない大型トラックを除雪車でけん引する方法や車両移動装置（タイヤ付きジャッキ）を用いた車両移動などの移動訓練を行いました。また、JAFによるレッカー車を用いた車両移動のデモンストレーションが行われました。

【道路雪害対策支部設置】



看板設置

【情報連絡訓練】



訓練の様子

【災害時を想定した車両移動訓練】



除雪車による大型トラックの牽引



タイヤ付きジャッキを用いた車両移動



JAFによる車両移動

関連URL：記者発表資料
 関連URL：記者発表資料
 関連URL：記者発表資料

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1028_3.pdf
http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1110_1.pdf
http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1115_1.pdf



■県境を跨いだ道路管理者との調整会議

11月22日（火）に「富山・石川広域情報連絡調整会議」を、11月30日（水）に「石川・福井県境広域情報連絡調整会議」を行いました。本会議は、北陸自動車道、能越自動車道、国道県道の県境部における良好な冬期交通の確保のために道路管理者間の情報共有・連携強化を図ることを目的として開催しております。当日は、吹雪や路面凍結時などの除雪体制や情報共有連携体制について活発な議論が交わされました。

■雪みち安全走行の注意喚起

11月25日（金）、国道8号津幡北バイパス（上り）チェーン着脱場、「道の駅」こまつ木場湯、国道470号能越県境PA（石動山側）の3箇所、冬用タイヤへの早期交換、タイヤチェーン携行等の注意喚起を警察署・石川県トラック協会等の関係者と合同で行いました。同時に行った冬用タイヤ装着率調査では、41%（調査台数230台）と昨年の同時期の調査結果29%よりも高い水準となりました。冬用タイヤの早めの装着・チェーンの携行・すり減ったタイヤの交換をお願いします。

■凍結防止剤散布車が初出動

11月30日（火）深夜から明け方にかけて、管内の国道において、気温低下による路面凍結の恐れがあったため、今冬初めて凍結防止剤散布車が出動しました。昨年より17日早く、一昨年よりは2日早い出動となります。散布車は、国道159号七尾市川原町～同市飯川町、国道160号七尾市川原町～同市庵町、国道470号能越自動車道（七尾IC～県境）の区間に凍結防止剤を散布しました。

金沢河川国道事務所では、今冬も降積雪に備え、万全な除雪体制で対応します。

【県境を跨いだ道路管理者との調整会議】



富山・石川県境広域情報連絡調整会議



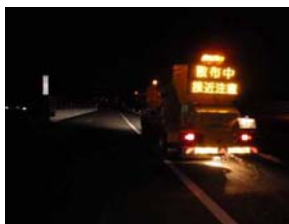
石川・福井県境広域情報連絡調整会議

【雪みち安全走行の注意喚起】

国道8号津幡北バイパス
（上り）チェーン着脱場国道470号
能越県境PA（石動山側）

「道の駅」こまつ木場湯

【凍結防止剤散布車が初出動】

国道160号七尾市沢野町地先
（平成28年11月30日午前4時頃）国道470号七尾市千野町地先
（平成28年11月30日午前4時頃）

【道路状況 QRコード】

冬のお出かけ時には、
道路状況の確認を！

石川の雪みちナビ

みちナビ石川
（道のライヴから）

関連URL：記者発表資料
関連URL：記者発表資料
関連URL：記者発表資料
関連URL：記者発表資料
関連URL：記者発表資料

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1121_1.pdf
http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1122_1.pdf
http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1128_1.pdf
http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1129_1.pdf
http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1130_2.pdf



『第2回 能越道交流会』を開催しました。

平成28年11月12日(土)
道の駅氷見「ひみ番屋街」うみの みつき
海乃美月さんトークショー

第2回 能越道交流会



海乃さんは富山県氷見市出身の『タカラジェンヌ』です

～海乃美月さんのコメント～

北陸新幹線の開通で、富山から東京の劇場へ2時間半位で行けるようになりました、
能越自動車道の七尾氷見道路の全線開通ですごく便利になり、
私の本拠地宝塚にも行きやすくなりました。
本当にうれしいことばかりです。

北陸新幹線が関西方面にも繋がってくれたらうれしいです。

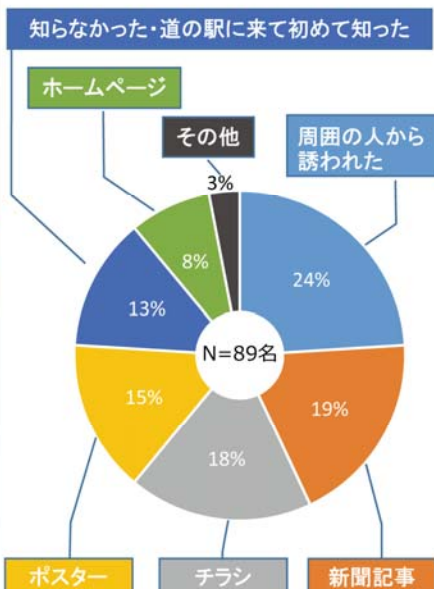
ごしんじょだいこ
輪島御陣乗太鼓

ぶり解体ショー

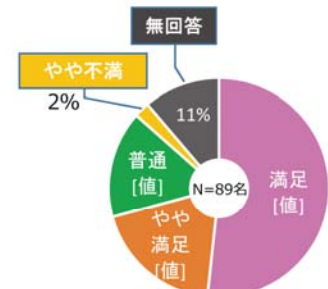


アンケート結果

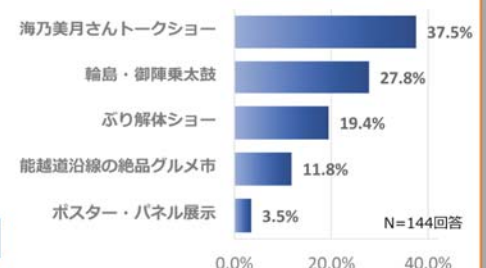
Q1.能越道交流会をどのようにして知りましたか？



Q2.交流会の満足度



Q3.良かった点(複数回答可)





●犀川大橋ライトアップしています！

11月4日から来年2月19日までの約3ヶ月間、犀川大橋をライトアップしています。

犀川大橋は、大正13年3月（1924年）に完成し、今年で92歳を迎えました。これまで金沢市のシンボリックな存在として、市民の生活や交通を支えてきました。

香林坊、片町、堅町、柿木畠、広坂で金沢中心商店街まちづくり協議会が行っているイルミネーションとあわせてライトアップすることで、賑わいの創出を図り、犀川大橋に注目して頂き、皆さんにより一層親しんで頂けることを目的としています。



【ライトアップされた犀川大橋】

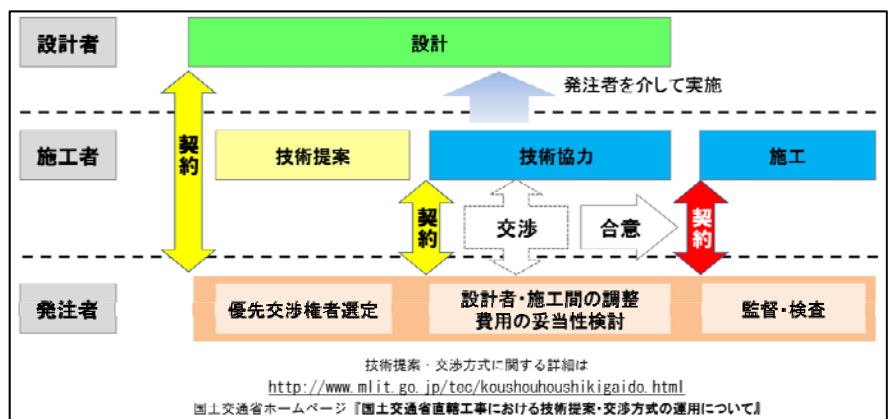
●橋梁補修工事において「技術提案・交渉方式(技術協力・施工タイプ)」による調達方式を適用します！

金沢河川国道事務所では、今後発注を予定している「(仮称)国道157号犀川大橋橋梁補修工事」において、北陸地方整備局では初めて、「技術提案・交渉方式(技術協力・施工タイプ)」による調達方式を適用します。

国道157号犀川大橋の補修工事にあたっては、定期点検における損傷等の不可視部分の存在や、金沢中心部での工事となり交通規制等に著しい制約があること等を勘案すると、通常の設計業務では最適な仕様を確定することが困難であり、工事着手後に大幅な変更を生じ、円滑な施工に支障を及ぼす事が懸念されます。このため、本方式を適用し、設計段階から施工者独自のノウハウや工法等の技術協力を得ながら設計を行い、工事着手後の円滑な施工を図るものです。



【犀川大橋(正面より)】



【技術協力・施工タイプのフロー】

**●御所トンネル（Ⅱ期線）が貫通しました！**

金沢河川国道事務所では、金沢東部環状道路（延長9.4km）の4車線化を進めています。現在は神谷内町～東長江町間（延長1.8km）について、工事を行っています。このうち「御所トンネル（Ⅱ期線）」（延長490m）が、12月1日に貫通しました。

御所トンネル（Ⅱ期線）は、平成27年3月に発生した斜面変状によりトンネル掘削を一時中止し、平成27年10月より斜面对策を行った後、平成28年7月よりトンネル掘削を再開していました。

平成29年度の神谷内町～東長江町間（延長1.8km）の4車線開通を目指して引き続き工事を推進していきます。



【御所トンネル（Ⅱ期線）の貫通時の様子】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1201_1.pdf

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 杉 浩行

電話 076-264-8800（代表） F A X 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL：<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト（携帯サイト）

URL：<http://roadinfo.kanazawa-mlit.com/k/>